

まちの整備と発展へ 64億円

平成26年度の当初予算が3月10日から20日までの会期で開かれた3月定例議会で原案どおり可決され、一般会計と特別会計との総予算額は63億5540万円となりました。

一般会計は、42億4900万円で、前年度(平成25年度)と比較して1億9900万円(4.9%)の増となりました。

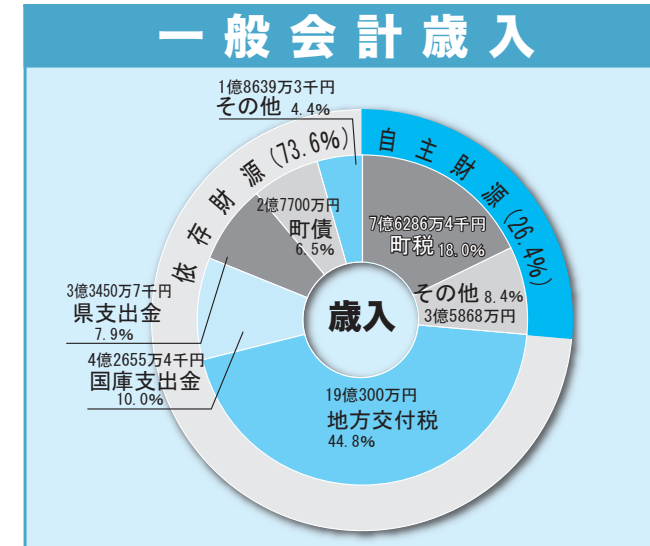
跡無量光院跡保存整備事業などの普通建設事業が5億3484万9千円、災害復旧事業が2913万4千円と、前年度当初比9179万5千円の増額となっております。

義務的経費については、公債費は5億508万2千円と前年度当初比2844万1千円の減額となりました。人件費は退職者負担金減により2856万9千円の減額、扶助費は介護給付費増などにより2979万円の増額となり、全体で19億3767万8千円と、前年度当初比で2722万円の減額となりました。

歳入

歳入を見ると、自主財源では町税や分担金、財産収入など増が見込まれ、全体で11億2154万6千円と、前年度当初比1億6105万4千円の増額となりました。

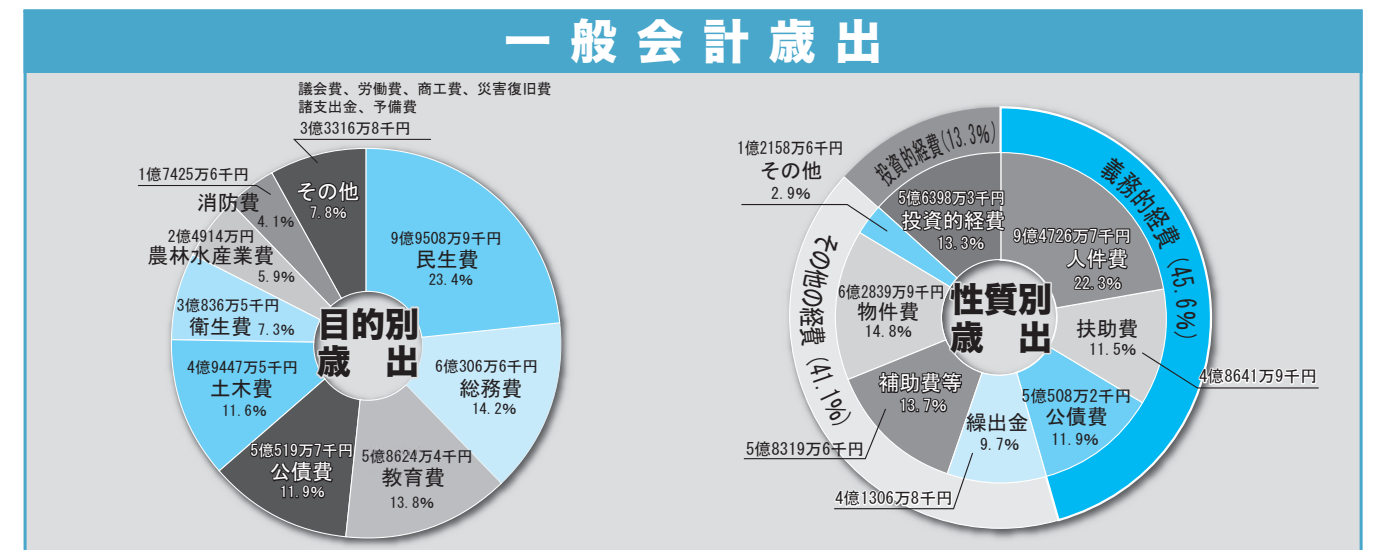
依存財源では、再生可能エネルギー導入事業終了に伴う県支出金の減の一方で、臨時福祉給付金事業や番号制度システム構築事業に伴う国庫支出金が増となり、全体で31億2745万4千円と、前年度当初比3794万6千円の増額となりました。



歳出

歳出を目的別に見ると、民生費が9億9508万9千円と最も大きな割合を占めています。次いで、総務費が6億306万6千円、教育費が5億8624万4千円、公債費が5億519万7千円、土木費4億9447万5千円、衛生費3億836万5千円、以下農林水産業費、消防費、商工費と続きます。

性質別に見ると、投資的経費は道路改良事業、特別史



主な事業と予算額 (新は新規事業)

投資事業

- 町道整備事業(中学校線、祇園線、桐畑線、中学校倉町線、三貫線、新井田1・2・3号線).....15,700万円
- 黄金沢土取跡地事業.....13,008万円
- 観自在王院跡等公有化事業.....6,465万円
- 特別史跡無量光院跡保存修理事業.....5,100万円
- 土木施設災害復旧事業.....2,913万円
- 平泉遺跡群発掘調査事業.....2,030万円
- 町道整備事業(高見線・大沢線).....1,990万円
- 議会中継システム構築事業.....1,400万円
- 道の駅整備(地域連携販売力強化施設)事業.....1,400万円
- 橋梁長寿命化事業.....1,000万円

主要事業

- 緊急雇用創出事業.....8,959万円
- 予防接種事業.....2,423万円
- 臨時福祉給付金事業.....2,300万円
- がん等の検診事業.....1,572万円
- 町単独医療費助成事業.....1,523万円
- 子育て世帯臨時特例給付金事業.....978万円
- 平泉スマートインター整備事業.....916万円
- 放射線量低減化対策事業.....647万円
- 世界遺産情報発信事業.....620万円
- 利用自粛牧草等処理円滑化事業.....411万円
- 景観形成推進事業.....372万円

一部事務組合等負担金

- 消防事務委託負担金.....12,374万円
- 一関地区広域行政組合負担金(環境衛生部門).....11,877万円
- ”(介護保険部門).....11,822万円
- 給食事務委託負担金.....1,005万円
- 市町村総合事務組合負担金.....577万円

町債残高見込み

町債については、社会基盤や公共施設の整備などの財源として活用してきましたが、26年度末残高見込みは全会計合わせて94億5752万円で、町民1人当たりになると約116万円となります。

町債の活用にあたっては、将来の住民に過大な負担を残さないよう、財政運営の健全化に努めてまいります。

各会計別総括表 (単位:万円)

会計別	平成26年度	平成25年度	比較	
一般会計	424,900	405,000	19,900	
国民健康保険特別会計	95,100	88,300	6,800	
後期高齢者医療特別会計	7,060	6,830	230	
健康福祉交流館特別会計	6,260	5,930	330	
町営駐車場特別会計	6,850	8,190	△1,340	
下水道事業特別会計	37,800	35,960	1,840	
農業集落排水事業特別会計	6,600	5,960	640	
簡易水道事業特別会計	19,680	23,390	△3,710	
水道事業	3条予算	16,090	14,800	1,290
会計	4条予算	15,200	10,100	5,100
合計	635,540	604,460	31,080	

地方債現在高(見込み) (単位:万円)

会計別	平成26年度	平成25年度	比較
一般会計	505,459	520,776	△15,317
下水道事業特別会計	230,235	232,934	△2,699
農業集落排水事業特別会計	61,769	64,036	△2,267
簡易水道事業特別会計	50,815	53,124	△2,309
水道事業会計	97,474	98,103	△629
合計	945,752	968,973	△23,221

一般会計の町民1人当たりの予算額は**520,520円**(490,850円)となります。

民生費	総務費	教育費	公債費	土木費
121,902円(112,233円)	73,878円(74,079円)	71,817円(64,664円)	61,889円(56,907円)	60,575円(57,466円)
衛生費	農林水産業費	消防費	労働費	その他
37,776円(36,376円)	30,521円(26,221円)	21,347円(26,409円)	11,085円(10,624円)	29,729円(25,870円)

※平成26年3月1日現在の人口8,163人、()内は前年度の数値、平成25年3月1日現在の人口8,251人でそれぞれ計算